

五感の科学と熟練技能継承

京都大学総合博物館 塩瀬隆之
shiose@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

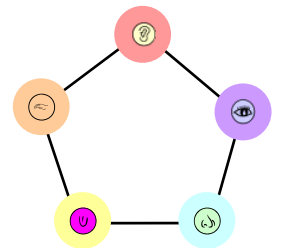
「師は黙して語らず」と言うけれど...

- 物見遊山の客には懇切丁寧に教えて、むしろ熱心な弟子にはわざと教えないこの伝え方は情報工学では説明ができない
- 言葉にならない技の伝承を、伝統産業の世界ではどのように伝えてきたのか



五感の科学が明らかにする技能

- 視覚はカメラ, 聴覚はマイク, さまざまな感覚はその性質を機械化したセンサに代替されていく
- 感覚統合はいまだ科学的に解明されておらず, とくに熟練者が複数の感覚を頼りにする技能においては手つかずの状態



どのように伝えられるのか

- デジタルメディアへの過信と盲信は、かえって技能を失わせる
- 徒弟制度をはじめアナログな伝達への郷愁ではなく、その価値をシステム科学の観点から見直すことが重要

